



NO. 347

2022. 5. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センターB1F

発行責任者 小泉 いと子

TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623

<https://city-osaka-ikuseikai.or.jp>

定価 10円

大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

こどもフェスティバルに出演しました

大阪市育成会啓発隊・YO~おこし

副理事長 中島 由紀子

昨年に引き続き、長居障がい者スポーツセンター様より出演依頼をいただき、3月13日(日)に障がいのある小学生以下のお子さんご家族を対象に行われた「こどもフェスティバル」で啓発劇を発表しました。

1つ目の演目は「ケロケロ王国」で、言葉の通じない世界にいきなり放り込まれたらどんな気持ちになるのかを、この日はスポーツセンターにボランティアに来ていた学生さんに体験してもらいました。期待通りの反応をしてくれた彼に感謝です。

啓発活動 ①【ケロケロ王国で言葉が通じないを体験】



2つ目は今年も着ぐるみのドラえもん和プーさんで登場し、友達を遊びに誘う時、声のかけ方の違いで友達はどう感じるのかという寸劇を、メンバーが書いたオリジナルの台本で演じました。相手の立場に立って具体的に優しい話し方をすれば、気持ちは通じ合えることを伝えられたと思います。

3つ目の「みんなで楽しく踊ろう」では、初めて手話を取り入れて「ありがとうの花」を歌いました。

啓発活動 ②【オリジナル劇で気持ちを伝える体験】



先に、繰り返し出てくる言葉の手話を皆さんと練習したことで、お父さん、お母さんにも一緒にやってもらえたのは良かったです。最後はNHKの「ドンスカパンパン応援団」を元気いっぱい歌い踊り、小さいお子さん達に楽しんでもらえるよう工夫を重ねた発表を終えました。

私達に続き、人形劇団クラルテさんが「しずかなおはなし」「ソーニャと森の魔女」の公演を行い、スポーツセンターの指導員さんがリズム体操で盛り上げました。お子さん達は自由なスタイルで鑑賞でき、体も動かせた1日でした。

啓発活動 ③【歌って、踊って手話を取り入れた体験】

